



令和4年6月21日（火）
国土交通省関東地方整備局
関東技術事務所

記者発表資料

令和4年6月10日（金）に実施した記者発表についてお詫びとお知らせ

令和4年6月10日（火）に関東技術事務所で実施した記者発表「第10回出展技術発表会を開催致します。」において、発表内容の一部に誤りがあることが判明しました。

関係する皆様に、ご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、再発防止に万全を期して参ります。

○発表プログラム誤りの概要

建設技術展示館 第15期「第10回出展技術発表会」プログラムの発表技術名について、誤った記載がありました。

【修正箇所抜粋】（赤字が修正後の発表技術名）

■【2日目】 7月6日(水)				
受 付		9:45～		
時 間			講 演 名	所 属
	1	10:30～11:00	関東地方整備局のICT推進の取組	関東地方整備局 企画部 建設情報・施工高度化技術調整官
時 間			発 表 技 術 名 ～副題～	出 展 者 名
出 展 順	2	11:00～11:30	アスファルト舗装の長寿命化工法 ～高耐久性舗装、加熱アスファルト系表面処理工法～	日本道路株式会社
	3	11:30～12:00	コンクリート中鋼材の腐食防止技術の紹介 ～塩害劣化を受けるコンクリート構造物の延命化に有効な電気防食技術～	株式会社ナカボーテック
		12:00～13:10	【昼 休 憩】 70分	
	4	13:10～13:40	LPガスエンジン式フルパッケージ型全自動発動発電装置＝ ＝非常用発電装置＝	大昌建設株式会社
	4	13:10～13:40	ロッククライミングマシン(RCM)・アンカーロックマシーン (ARM)を使用する高所法面施工 ～高所法面・急斜面の工事を効率的で安全に行う独自工法～	大昌建設株式会社

訂正後の記者発表は別紙のとおりです。

○今後の対応

今後、このような事態が生じないよう、組織全体として、今回のミス発生事象を共有し、発表プログラム作成の際にはクロスチェックを徹底する等、再発防止に万全を期して参ります。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 埼玉県政記者クラブ 横浜海事記者クラブ 神奈川建設記者会 千葉県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 関東技術事務所

かなざわ てつや

○副所長 金澤 哲也 TEL:047-389-5121(代表)(内線:205)

まきしま くにはる

○技術情報管理官 牧島 邦治(内線:303)



第10回 出展技術発表会を開催致します。

～ 最新の展示技術を御紹介 ～

出展技術発表会は、建設技術者の方々を主な対象に、公共工事に係る技術者等の知識習得及び技術の普及を図ることを目的として、第15期建設技術展示館の展示技術を出展者自らが発表するものです。

■日 時： 【1日目】 令和4年7月5日（火）13：00～16：30（受付12：15～）

【2日目】 令和4年7月6日（水）10：30～16：00（受付 9：45～）

■会場・定員：①関東技術事務所 建設技術展示館（会議室ほか） 各日100名
（千葉県松戸市五香西6-12-1）

②オンライン配信 各日200名程度（Microsoft Teamsによる配信）

※会場①関東技術事務所建設技術展示館と同時にオンライン配信（会場②）を予定。

※感染症の拡大状況等によりオンライン開催に変更する場合があります。

会場①②の合計定員：各日300名 ※定員になり次第〆切ります

■内 容： 出展技術発表

テーマ：「Society5.0を実現する新技術」、

「防災・減災・国土強靱化、インフラ長寿命化技術」

発表者：13者（講演を除く） ※詳細は別添参照

■聴講費： 無料

※本出展技術発表会は（公社）土木学会CPDプログラム及び（一社）全国土木施工管理技士会連合会CPDSプログラムの認定を受ける予定です。（※但し、オンライン配信（会場②）による聴講及びオンライン開催の場合は、CPDSプログラムの認定は受けられません。）

◎感染症の拡大状況等によっては、オンライン開催に変更する場合がございます。変更の際には、建設技術展示館ホームページにてお知らせ致します。

建設技術展示館HP：<http://www.kense-te.jp/>

◎会場にてご聴講される方は、当日、ご自宅での検温と、会場受付での検温及び手指消毒にご協力をお願い致します。発熱のある方や体調不良の方は入場をお断りさせていただきます。

◎会場①での取材は事前予約なしで取材可能です。当日、会場受付にてお申し出ください。

◎会場②及びオンライン開催となった場合の取材は、事前ご連絡いただきますようお願い致します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 埼玉県政記者クラブ 横浜海事記者クラブ 神奈川建設記者会 千葉県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 関東技術事務所

かなざわ てつや

〇副所長 金澤 哲也 TEL:047-389-5121(代表) (内線:205)

まきしま くにはる

〇技術情報管理官 牧島 邦治(内線:303)



第15期 建設技術展示館 「第10回 出展技術発表会」※

今回の出展技術発表会では、出展テーマの「Society5.0を実現する新技術」及び「防災・減災・国土強靱化、インフラ長寿命化技術」に関する取り組みについて御紹介いたします。

多数の方の聴講をお待ちしております。

※出展技術発表会とは、技術者の知識の習得及び技術の普及を図ることを目的として、建設技術展示館の展示技術を出展者自ら発表するものです。

日時：【1日目】令和4年7月5日（火）
13:00～16:30（受付12:15～）
【2日目】令和4年7月6日（水）
10:30～16:00（受付9:45～）

会場及び定員： **※定員になり次第締切**

- ① 関東技術事務所 建設技術展示館
(千葉県松戸市五香西6-12-1) **各日100名**
- ② オンライン配信 (Microsoft Teamsによる配信)
各日200名程度

会場①②の合計定員：各日300名

※会場①での発表を、同時にオンライン配信（会場②）を予定。

※感染症拡大状況等により、オンライン開催に変更する場合があります。

出展技術発表（テーマ）：

「Society5.0を実現する新技術」

「防災・減災・国土強靱化、

インフラ長寿命化技術」

●開催方法が変更となる場合は、建設技術展示館のホームページにてお知らせするとともに、お申込者宛てにメールにてお知らせ致します。

●当日は、ご自宅での検温と、会場受付での検温及び手指消毒にご協力をお願い致します。発熱のある方や体調不良の方は入場をお断りさせていただきます。

●聴講者による録画・撮影等は一切行わないでください。（オンライン聴講時も同様）

●事務局にて発表状況を録画・撮影し、後日、建設技術展示館内で放映する予定です。

主催：国土交通省 関東地方整備局

賛助：（一社）関東地域づくり協会

問い合わせ先：

関東技術事務所

建設技術展示館 事務局

TEL 047-394-6471

申込方法

聴講ご希望の方は、下記HPから申し込んで下さい。

建設技術展示館ホームページ

URL <http://www.kense-te.jp/>



申込期限

令和4年6月28日（火）

聴講費

無料

継続教育

➢（公社）土木学会 CPD認定プログラム

➢（一社）全国土木施工管理技士会連合会 CPDS認定プログラム

上記の認定を受ける予定ですが認定外となる場合もございます。認定番号、単位数、ユニット数等は、それぞれのHPでご確認願います。

※オンライン配信（会場②）による聴講及びオンライン開催の場合は、CPDSプログラムの認定は、受けられません。

また、CPDプログラムは、受講で得られた所見（学びや気づき）を100字以上におまとめいただき、受講から2日後までに建設技術展示館事務局宛てメールにてご提出ください。（内容を確認後、受講証明書をお申込頂いたメールアドレスへご返信致します。）

※他団体へ申請される方は他団体のルールに従っていただきます。尚、他団体のルールや運営方法については対応しかねます。

建設技術展示館 第15期「第10回出展技術発表会」プログラム

開催日:令和4年7月5日(火)、6日(水)

会場:①関東技術事務所 建設技術展示館

②オンライン配信(Microsoft Teamsによる配信)

※会場①での発表を同時にオンライン配信(会場②)を予定。

なお、感染拡大状況等によりオンライン開催に変更する場合があります。

■【1日目】 7月5日(火)

受付	12:15～		
挨拶	13:00～	主催者挨拶	関東技術事務所長
時間		発表技術名～副題～	出展者名
【Society5.0に関する新技術】 出展技術発表	1	13:10～13:40 次世代トンネル施工システム「シミズ・スマート・トンネル」 ～Society5.0とSafety2.0によりトンネル建設の安全性と生産性を向上～	清水建設株式会社
	2	13:40～14:10 現場の見える化を実現するSitelink3D ～リアルタイムマネジメントシステム～	株式会社トプコンソキアポジショニング ジャパン
		14:10～14:20	【休憩】10分
	3	14:20～14:50 機械メーカーが提案するICT地盤改良工 ～杭芯位置誘導システム Y-Navi～	株式会社ワイビーエム
	4	14:50～15:20 高密度ネットワーク型RTK-GNSS配信サービス ～基地局設置不要な高密度衛星測位技術～	株式会社ジェノバ
		15:20～15:30	【休憩】10分
	5	15:30～16:00 発泡絶縁体形漏えい同軸ケーブル、 細径高密度型スロットレス光ファイバケーブル	株式会社フジクラ
	6	16:00～16:30 かんたんマシンガイダンス ～出来形管理用TS等を活用した情報化施工技術～	前田道路株式会社

■【2日目】 7月6日(水)

受付	9:45～		
時間		講演名	所属
	1	10:30～11:00 関東地方整備局のICT推進の取組	関東地方整備局 企画部 建設情報・施工高度化技術調整官
時間		発表技術名～副題～	出展者名
【防災・減災・国土強靱化、インフラ長寿命化技術】 出展技術発表	2	11:00～11:30 アスファルト舗装の長寿命化工法 ～高耐久性舗装、加熱アスファルト系表面処理工法～	日本道路株式会社
	3	11:30～12:00 コンクリート中鋼材の腐食防止技術の紹介 ～塩害劣化を受けるコンクリート構造物の延命化に有効な電気防食技術～	株式会社ナカボーテック
		12:00～13:10	【昼休憩】70分
	4	13:10～13:40 ロッククライミングマシン(RCM)・アンカーロックマシーン (ARM)を使用する高所法面施工 ～高所法面・急斜面の工事を効率的で安全に行う独自工法～	大昌建設株式会社
	5	13:40～14:10 EL電光表示板 ～夜間の河川の水位の可視化を可能にした超薄型発光体無機EL、 道路表示板などでも利用～	株式会社Eーパートナーズ
		14:10～14:20	【休憩】10分
	6	14:20～14:50 建機・特装車用 周囲確認システム-リフレクタ(反射材)検知	ifm efector株式会社
	7	14:50～15:20 舗装の予防保全技術「ハイブローン工法」 ～リフレクションクラック抑制と 遮水効果による舗装の長寿命化・予防保全工法～	昭和瀝青工業株式会社
		15:20～15:30	【休憩】10分
	8	15:30～16:00 特殊コンドルファ始動器「Vスター」 ～電動機の始動電流を抑えることにより非常用自家発電設備を小型化する装置	電光工業株式会社

※1)この発表会は、土木学会CPDプログラム及び全国土木施工管理技士連合会CPDSプログラムをの認定を受ける予定です。
ただし、配信の聴講及びオンライン開催に変更となった場合、全国土木施工管理技士連合会CPDSプログラム認定は、受けられません。
他団体へ申請される方は他団体のルールに従っていただきます。尚、他団体のルールや運営方法については対応しかねます。
※2)当日発表されるパワーポイント資料の一部は、建設技術展示館ホームページに1ヶ月程度掲載する予定です。

※当日、聴講資料の配付は致しません。聴講資料は、建設技術展示館ホームページよりダウンロードし、持参して下さい。
※発表技術の詳細は建設技術展示館ホームページ(出展技術ガイド)や、関東技術事務所ツイッターからご覧になれます。

建設技術展示館ホームページ(出展技術ガイド):<http://www.kense-te.jp/tech/>

関東技術事務所ツイッター:https://twitter.com/mlit_kangi



交通のご案内



JR武蔵野線「新八柱駅」
新京成「八柱駅」
からバス「牧の原団地行」(乗車時間約8分)
「建設技術展示館」下車
から徒歩約2分

【建設技術展示館事務局】

TEL: 047-394-6471

住所: 〒270-2218 千葉県松戸市五香西6-12-1

注意事項

- ・構内に駐車場(無料)はございますが、極力公共交通機関、または乗り合わせでのご来場をお願いします。
- ・車でご来場の際は、係員の誘導に従ってください。

新型コロナウイルス感染症への対応について

発表会を会場にて聴講される方へのお願いと注意

1.ご自宅での健康等確認のお願い

下記に該当する場合は、来場を見合わせて下さい。

- ①平熱と比べて1℃以上の熱があった場合、または、37.5℃以上の発熱があった場合
- ②咳、咽頭痛等の症状がある場合
- ③新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した方との濃厚接触がある場合
- ④同居家族や身近な知人の感染が疑われる場合
- ⑤過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航並びに当該国・地域の在住者との濃厚接触がある場合

2.会場受付での体調確認と体調不良時のお願い

会場受付にて検温を行います。平熱と比べて1℃以上の熱があった場合、または、37.5℃以上の発熱があった場合は、入場をお断りさせていただきます。また、体調がすぐれない場合は、受付にお申し出の上、聴講をお控え下さい。

※発熱等が認められた場合には、入場をお断りしますが、感染拡大防止のために必要な措置ですので、ご理解とご協力をお願いします。

3.入退場時の混雑を避けるためのお願い

入場時(受付時)に行列ができる場合には、できるだけ2mを目安に最低でも1mの離隔距離をとって整列の上、入場(受付)をお願いします。

また退場時は係員の指示に従い、順次の退場にご協力をお願いします。

4.会場内での聴講時、聴講前後、休憩時における注意事項

- ①着席時以外においても、聴講者同士でできるだけ2mを目安に最低でも1mの離隔距離を保って下さい。
- ②聴講前後、休憩時における、対面での会話や飲食等、聴講者同士の接触を控えて下さい。
- ③トイレが混雑した場合、できるだけ2mを目安に最低1mの離隔距離をあけて整列して下さい。
- ④持ち込まれたペットボトル飲料などは、必ずご自身でお持ち帰りください。
- ⑤聴講終了後の講師へのご質問はお避け下さい。
- ⑥感染予防のため、発表会場では、マスク着用および手洗い・手指の消毒をお願いします。
- ⑦発表会場は、換気のため、適宜窓やドアなどを開けますので、室温の高低に対応できるよう服装には注意して下さい。
- ⑧聴講中に咳を繰り返すなどの体調不良が見られた場合には、聴講中止のお願いをさせていただきますことがあります。

5.その他

感染症防止対策の徹底に関し、本留意事項に記載した事項を守っていただけない場合や、当日発表会場での係員の指示に従わない場合等には、聴講をお断りすることがあります。

感染防止の必要に応じて、氏名、勤務先等が保健所等の公的機関へ提供され得ることをあらかじめご了承下さい。

厚生労働省がリリースしている、新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的とした**接触確認アプリ(COCOA)**のスマートフォンへのインストールをお願いします。